

平成31年度 年間授業計画

- 1 学年・科目・単位数
第3学年 現代社会 2単位
- 2 担当教員
- 3 教科・科目のねらい
現代の日本や世界を構造的に把握し、よりよく生きる社会の在り方と自らの生き方を考える。
- 4 年間授業計画

学期	単元（授業内容／時間）	重点項目	評価の観点
1	・ 青年期と自己の形成 ・ 民主社会に生きる倫理 (約14時間)	自己の内面形成と社会とのかかわりを通して、主体的に社会の形成に参画する力を養う。	青年期の意義や自己形成の課題について理解している。
	・ 私たちの生きる社会 ・ 現代の経済社会と私たちの生活 (約12時間)	市場経済の機能と限界、財政・租税、金融などを通して、経済社会に関する理解を深める。	経済成長や景気変動と国民福祉の向上の関係について理解している。
2	・ 現代の経済社会と私たちの生活 (約14時間)	雇用、労働問題、社会保障、消費者保護などを通して、個人や企業の責任について考える力を養う。	個人や企業の経済活動における役割と責任について理解している。
	・ 個人の尊重と法の支配 ・ 現代の民主政治と政治参加の意義 (約14時間)	個人と国家の関係を中心に、民主社会に主体的に生きる人間としての在り方生き方を考える。	日本国憲法の基本的原則や法の支配、政治参加の意義について理解している。
3	・ とともに生きる社会をめざして (約16時間)	具体的な事例について探究し、現代に生きる人間としての在り方生き方を考える。	持続可能な社会の形成に参画することについて考え、理解している。

- 5 使用教科書・副教材他
『高等学校 改訂版 新現代社会』第一学習社

- 6 評価方法・観点

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ・ 定期考査 ・ 課題、ノートやプリント等の提出状況 ・ 出席状況、授業態度等 |
|---|

※なお、上記は予定であり、行事等により一部変更になることがある。